

令和2年度 鹿児島県地域リハビリテーション広域支援センター事業計画及び事業実績報告書

■センター情報			
医療機関（施設）名	医療法人青仁会 池田病院	開設者	医療法人 青仁会
対象分野 ※○を付してください。	脳血管疾患等分野・整形疾患等分野	指定期間	H31.4.1～R4.3.31
所在地	〒893-0024 鹿屋市下祓川町1830	代表TEL	0994-43-3434
代表E-mail	ikeda-hp@ikeda-hp.com	代表FAX	0994-40-1117
HPアドレス	http://www.ikeda-hp.com		HP（ホームページ） ○有・無

■リハビリテーション専門職等スタッフ数（医療機関全体） 令和2年4月1日時点

職種		リハビリ専門医	臨床認定医	運動器リハビリ医		
人数	常勤	1名	名	名		
	非常勤	1名	名	名		
職種		理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	医療ソーシャルワーカー	
人数	常勤	24名	22名	6名	6名	
	非常勤	1名	名	1名	名	

■センター体制

広域支援センター長	池田 徹				
連絡担当者	氏名	森田 伸一	職名	室長	
	電話番号	0994-40-8758	内線番号	1259	
	FAX番号	0994-45-6167	E-mail	rehabili@ikeda-hp.com	

令和2年度事業計画 1/2

1 地域住民や地域におけるリハビリテーション従事者等を対象とした研修会等の開催

(1) 地域住民を対象とした講演会等の実績					
開催予定年 月	対象者	テ	マ	講師（職種）	場所 ※○を付してください。
令和2年5月 中止	地域住民	『ルテック・ウォーク普及啓発活動 『ルテック・ウォークで元気になるかい』』		ルテック認定指導士 池田 智美氏	・院内 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 院外（霧島ヶ丘公園）
令和2年11月	地域住民	『ルテック・ウォーク普及啓発活動 『ルテック・ウォークで元気になるかい』』		ルテック認定指導士 池田 智美氏	・院内 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 院外（霧島ヶ丘公園）
					・院内 ・院外（ ）
(2) 地域におけるリハビリテーション従事者等を対象とした研修会					
開催予定年 月	対象者	テ	マ	講師（職種）	場所 ※○を付してください。
令和2年12月	介護従事者 リハビリテーション従事者	「自立支援について(仮)」		(株)ユニティ 濱田桂太郎氏 (作業療法士)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 院内 ・院外（ ）
					・院内 ・院外（ ）
					・院内 ・院外（ ）

2 市町村担当者、リハビリ従事者（医療機関・施設等）、地域住民からの相談対応

相談窓口	相談日	月曜日 ～ 土曜日		相談時間	10時00分 ～ 17時00分まで
	設置場所	池田病院 リハビリテーションセンター		相談電話番号	090-7451-3119
	相談対応者	氏名	森田 伸一	職種	作業療法士
		氏名	住吉 賢一	職種	作業療法士

3 地域における対応可能業務

派遣可能な業務内容及び対応職種口※○を付してください。				
派遣業務	業務内容	(○) 地域ケア会議	職種	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
		(○) 住民運営の通いの場（サロン）	職種	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
		(○) 通所介護	職種	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
		(○) 訪問介護	職種	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
		() その他（ ）	職種	
派遣可能範囲（市町村）		鹿屋市、垂水市、錦江町、肝付町、東串良町、南大隅町		

■令和2年度事業計画 2/2

4 地域連絡協議会の開催計画

協議会	開催予定 年 月	参集予定者	協議内容
	6月 中止	32名	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画、 情報提供へ変更

5 関係機関との連携体制

連携体制	関係機関（市町村，介護施設，その他医療機関など）と十分な連携及び協力体制
	作業部会の設置・継続（市町 担当保健師 大隅地域振興局 担当者 広域支援センター担当者）

令和元年度事業実績1/3

1 「地域住民」及び「地域におけるリハビリテーション従事者等」を対象とした研修会等の実績

(1) 地域住民を対象とした講演会等の実績							
開催年月日	場所	講演内容	講師	参加人数	依頼元	市町村からの依頼の有無	
令和元年 11月12日	霧島ヶ丘公園	リハビリワーク普及啓発活動 リハビリワークで元気になるかい	森田伸一OT 他36名	86 名	医療法人青仁会 池田病院(主催)	有・無	
令和元年 9月19日	西原2丁目西 町内会公民館	介護予防と運動	森田伸一OT 他1名	15 名	西原2丁目西 町内会	有・無	
令和元年 9月21日	西原4丁目 公民館	移乗、腰痛予防	森田伸一OT 他1名	45 名	鹿屋市地域包括 支援センター	有・無	
令和元年 10月11日	湯遊ランド あいら	移乗、腰痛予防	森田伸一OT 他1名	60 名	鹿屋市地域包括 支援センター	有・無	
令和元年 10月21日	鹿屋市 下高隅町	膝の痛みがある人でも行える体 操	住吉賢一OT	4 名	高隈あじさい サロン	有・無	
令和2年 1月17日	永和自治会館	イスに座ってできる 介護予防のための体操	住吉賢一OT	14 名	永和長寿会	有・無	
						有・無	
(2) 地域におけるリハビリテーション従事者等を対象とした研修会の実績							
開催年月日	場所	研修内容	講師	主な参加者 (職種等)	参加人数	市町村からの依頼の有無	
令和元年 7月20日	鹿屋市 池田病院 多目的ホール	第1回地域リハビリ従事者研修 ロボットリハビリテーション	佐賀大学医学部付属病院 リハビリテーション科 北島 昌輝 先生	通所介護職	49 名	有・無	
令和元年 11月15日	鹿屋市 池田病院 多目的ホール	第2回地域リハビリ従事者研修 「軽度認知症の生活障害や残存能 力の特徴とそれを活かした支援」	鹿児島大学医学部保健学科 作業療法学専攻教授 田平 隆行 先生	介護支援専門員 療法士	86 名	有・無	
令和元年 6月26日	鹿屋市 シルバー 人材派遣センター	高齢者観察の視点について	森田伸一OT 他1名	介護職	14 名	有・無	
令和元年 7月22日	デイサービス いきいき館	高齢者の自立支援に向けた食事 介助について	隈元将志ST 他1名	通所介護職	36 名	有・無	
令和元年 9月24日	デイサービス いきいき館	スクエアステップ、フレイルについて	森田伸一OT 他1名	通所介護職	6 名	有・無	
令和2年 3月4日	グループホーム 青い鳥	腰痛予防の体操と生活での注意 点	住吉賢一OT 他1名	通所介護職	10 名	有・無	

令和元年度事業実績2/3

2 相談対応状況【※（ ）はテクノエイドに関する相談の再掲】

相談先		電話相談	来所相談	文書相談
	市町村	21件（ ）件	8件（ ）件	件（ ）件
	主な相談内容	・事業内容についての打ち合わせ ・講師派遣	・講師派遣 ・自立支援推進会議についての相談 ・地域リハ活動の打ち合わせ	
	介護施設等	10件（ ）件	件（ ）件	件（ ）件
	主な相談内容	・出前リハ講座依頼 ・介護初任者研修依頼		
	医療機関	件（ ）件	件（ ）件	件（ ）件
	主な相談内容			
	地域住民	20件（ ）件	件（ ）件	件（ ）件
	主な相談内容	・サロ講師依頼や実施についての相談 ・ルディックボール購入問合せ ・元気度アップポイントについて		
	その他	件（ ）件	3件（ ）件	件（ ）件
主な相談内容		・ルディックボール購入問合せ ・地域リハ活動の打ち合わせ		

3 リハ実施機関・市町村等の事業への技術的支援状況（リハに関する支援）

技術支援	地域ケア会議	職種	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	M S W	その他	
		技術支援 (評価支援含む)	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人
		支援内容	垂水市 参加(2回) 傍聴参加(5回)						
	の住民運(サロ)の通い	職種	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	M S W	その他	
		技術支援 (評価支援含む)	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人
		支援内容	・鹿屋市 地域リハ・リハビリテーション活動支援事業:出前リハ講座(3回/OT3人),鹿屋市 地域包括支援センター:出前リハ講座(2回/OT4人) ・鹿屋市 介護予防活動支援教室事業・サロ育成事業(48回/PT31人, OT92人)・肝付町ルディックウォーク講座(9回/PT7人, OT15人) ・錦江町 地域リハ・リハビリテーション活動支援事業(田代地区, 大根占地区)(40回/PT2人, OT79人)						
	通所	職種	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	M S W	その他	
		技術支援 (評価支援含む)	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人
		支援内容	鹿屋市 地域リハ・リハビリテーション活動支援事業:出前リハ講座(1回/OT2人) 自主事業 出前リハ講座(事業所)(3回/OT5人, ST1人)						
	訪問	職種	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	M S W	その他	
技術支援 (評価支援含む)		回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	
支援内容		自主事業 大隅地域福祉事業所 ゆらおう(6回/PT3人, OT2人, Ns1人)							
その他	職種	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	M S W	その他		
	技術支援 (評価支援含む)	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	回数/人	
	支援内容	自主事業 鹿屋市サロ等出前リハ(8回/PT3人, OT14人)、鹿屋市サロ巡回(12回/PT9人, OT11人) 肝付町ルディック・ウォーク巡回(2回/OT2人)							

■令和元年度事業実績3/3

4 「地域連絡協議会」の開催状況

	開催年月日	参加人数	参加メンバー	協議内容（協議結果に基づく今後の課題等を含む）
協議会	令和元年 6月18日	33 人	各医師会 各市町担当者 PT・OT・ST等団体	平成30年度事業報告 令和元年度事業計画、意見交換 共同開催（担当：医療法人青仁会 池田病院）

5 「圏域版地域リハビリテーション連携指針」の作成状況

連携指針	作成年月	平成 14年 3月 / (作成) ・ 更新（作成若しくは更新に○を付してください）
	作成者	所属：医療法人青仁会池田病院 職名：担当 氏名：森田 伸一

6 広域支援センターから見た地域の課題や各関係機関との連携体制における課題等

課題分析・参考	<p>肝属圏域では高齢化率も高い地域が多く、各市町で介護予防の取り組みが成されており、圏域2市4町の担当保健師等とは作業部会を通じて情報共有を図りながら、地域包括ケアシステムの構築を目指している。</p> <p>地域でのリハビリテーション専門職の必要性は高く、POS連絡協議会や今回の県主催の研修会を通じて人材育成が促進されている。しかしながら市町によっては、事業拡大を画策していく上でリハビリテーション専門職の派遣が充足するかは懸念されており、広域支援センターや地域の医療機関からも協力をもらえる体制づくりが今後の課題である。</p> <p>その為の取り組みとして、報償費の基準単価の設定、申請書類の標準化、予算を計上することが必要と考える。</p> <p>また、リハビリテーション専門職と地域の関りが乏しいという意見も聞かれており、市町の特性に応じた支援が行えるよう市町担当者、その地域の医療機関に勤務しているリハ担当者、広域支援センター担当者等が意見交換できるネットワーク体制作りの場を設ける事も検討していただきたい。</p>
---------	--

■備考